

研究グループ活動内容（2026年度）

2026年度の研究グループは以下の通りです。所属するグループを決める際の参考にしてください。これまでの教員経験を問わず、どなたでも参加できます。

新規の研究者・研究生の方は、一般財団法人語学教育研究所の考え方を知っていただくために、登録以外の研究グループにも積極的にご参加ください。すべてのグループがオンラインでの活動を実施していますので、全国どこからでも参加いただけます。詳しくは、グループ登録後、各研究グループよりご案内があります。

授業研究【#5】

1. 主任 福島 玲枝
2. 顧問 小菅 敦子、小菅 和也
3. 活動日時 不定期（6～10月にかけて4回程度）
4. 活動内容 ビデオによる授業研究を行っています。公募した1名の授業者の授業を数回ビデオに録り、そのたびごとに検討し、授業改善を目指します。授業に関するあらゆることが話題となります。授業改善の過程と成果は研究大会で発表しています。
5. 形態 オンライン

パーマー研究【#6】

1. 主任 山本 智恵子
2. 顧問 久保野 りえ
3. 活動日時 毎月最終土曜日（17:30～19:30）
4. 活動内容 The Oral Method の提唱者 Harold E. Palmer の著作の原典輪読を基本として、その内容に関するメンバーの体験や実践を共有しあったり、時には実演を練習しあったりしています。The Oral Method の源流を仲間とともに直に読める、他にはない貴重な場です。「英語で授業を」と考えている人には、The Oral Method の理論と実践を結びつけるために、ぜひ参加していただきたいと思います。
5. 形態 オンライン

小学校英語教育研究【#10】

1. 主任 重枝 治美
2. 顧問 永井 淳子、松原 木乃実
3. 活動日時 毎月第2土曜日(12:30～)・第4土曜日(9:30～)（原則）
4. 活動内容 子どもの言語習得のプロセスを踏まえて、小学校における英語の指導内容と指導方法を検討し、中学校以降の英語学習の基礎を作る小学校英語教育のあるべき姿を追求しています。中学年から開始される外国語活動と高学年からの教科・英語の授業のあり方について、小・中の連携なども視野に入れ、さらに研究を進めていきたいと思っています。
5. 形態 オンラインまたはハイブリッド(オンラインと対面併用)

談話文法研究【#22】

1. 主任 馬場 千秋
2. 顧問 八宮 孝夫
3. 活動日時 毎月第3土曜日(17:30～) (原則)
4. 活動内容 文脈や情報構造とそれを取り巻く音声などを視野に入れつつ、英語教育に関連した談話文法を、主に文献講読を通じて理論構築を行い、実践への応用に取り組んでいます。
5. 形態 オンライン

CEFR研究【#28】

1. 主任 工藤 洋路
3. 活動日時 毎月1回 (4月の活動開始後、メンバーで相談予定)
4. 活動内容 CEFR (Common European Framework of Reference for Languages) や CEFR-Jの能力記述、およびその背後にあるコンセプト (Action-orientedアプローチなど) を効果的に取り入れることによって、授業や評価の在り方を改善していく方法を検討します。
5. 形態 オンライン

中学高校英語教育研究【#29】

1. 主任 杉内 光成
2. 顧問 四方 雅之
3. 活動日時 毎月第3金曜日 (18:30～20:00)
4. 活動内容 指導法研究 (第3研究グループ) と中学高校英語研究 (第26研究グループ) を統合しました。授業ビデオや教材などを用いて、中学・高校での授業をより効果的に行うための指導技術の検討や基礎知識の確認をします。参加後には「明日も頑張ろう」と思える気づきとエネルギーを得られる研究グループです。ぜひご参加ください。
5. 形態 オンライン

上記の研究グループに加え、語研研究部には、以下のような活動があります。

読書会

1. 主任 久保野 りえ
2. 顧問 松原 知子
3. 活動日時 原則 隔月1回土曜日(16:00～17:30)
4. 活動内容 英語教育やその周辺に関する課題図書を毎月決め、レポーターが中心となって参加者が意見や感想を交換し合う勉強会です。課題図書は、英語や英語教育周辺に関する課題図書を決め、現在はZoomによるオンラインで行っています。読了していなくても参加できます。非会員も参加できます (要参加費)。ご案内は語研HP「その他のイベント欄」および『語研だより』に掲載されますので、都度お申し込みください。
5. 形態 オンライン

小中連携研究会

1. 主任(世話人) 相田 眞喜子、永井 淳子、馬場 千秋
3. 活動日時 月1回 第1日曜日 16:30~18:00 (2026年度は再検討の可能性あり)
4. 活動内容 小学校と中学校における指導内容と指導方法、児童や生徒の言語習得状況、そして子どもたちの情緒的な側面などに関する議論を通して、小学校から中学校へのより良い接続について研究しています。メンバーは小学校から大学まで、幅広いバックグラウンドを持つ人が集まっています。この研究会は、会員であれば研究員でなくても参加できます。オブザーバーとしてしばらく参加することもできますが、原則としてメンバー登録をした上でご参加いただきます。今回は研究員登録の時期と合わせて、HPからメンバー登録いただけます。
5. 形態 オンライン